



ひと、暮らし、みらいのために
厚生労働省

鳥取労働局発表
平成23年11月21日

担	職業安定部職業安定課	長	津村 光明
当	地方職業指導官	岡本 勉	
	電	話	0857(29)1707

就職内定率は前年水準を上回る

～ 就職内定率58.4%、前年同期差2.9ポイント増 ～

－ 平成24年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況 －

鳥取労働局（局長 ^{もりた} 森田 ^{ひろし} 啓司）は、平成24年3月新規高等学校卒業予定者に関する平成23年10月末現在における求人・求職・就職内定の状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

1 就職内定の状況について

- (1) 就職内定者は681人で、前年同期（650人）に比べ4.8%（31人）増加。
- (2) 就職内定率は58.4%となり、前年同期（55.5%）を2.9ポイント上回る。

2 県内求人の状況について

- (1) 求人数は805人で、前年同期（674人）に比べ19.4%、131人の増加。
（統計が残る平成7年以降で4番目の低水準）
- (2) 求人倍率は0.69倍で、前年同期（0.58倍）を0.11ポイント上回る。
- (3) 県内求人を産業別にみると、前年同期と比べ、製造業で45.8%（93人）、卸売・小売業で14.0%（16人）、サービス業で9.6%（11人）増加した一方、建設業で19.2%（10人）減少した。

【参考値】・県外からの連絡求人数は321人で、前年同期5.3%、18人の減少。
・県外就職希望者の求人倍率は1.47倍となり、前年同期を0.21ポイント上回る。

3 求職の状況について

- (1) 求職者数は1,167人で、前年同期（1,172人）に比べ0.4%、5人の減少。
- (2) 卒業者のうち就職を希望する者の割合（就職希望率）は21.4%で、前年同期を0.6ポイント上回る。
（統計が残る平成7年以降で5番目の低水準）
- (3) 県内就職希望者数は、948人で前年同期に比べ5.0%、45人の増加。
（県内就職希望率は81.2%で、前年同期を4.2ポイント上回る）

4 今後の主な就職支援対策について

- (1) 未内定生徒に対する個別支援の実施
求職情報作成による個別求人開拓の実施
学卒ジョブサポーターによる生徒に対する個別支援の実施
- (2) 求人開拓の継続実施
労働局、鳥取県及び鳥取県教育委員会による個別企業訪問要請、ハローワークによる求人開拓の継続実施
- (3) 就職面接会等の開催
ハローワークによる小規模な就職面接会、事業所説明会の開催
とっとり就職フェア2012・2月の開催
鳥取会場 平成24年2月8日（水）13:00～16:30 鳥取産業体育館
倉吉会場 平成24年2月9日（木）13:00～16:30 倉吉体育文化会館
米子会場 平成24年2月10日（金）13:00～16:30 米子ワシントンホテルプラザ

【参考】・本調査は学校・ハローワークの紹介を希望する新規高等学校及び特別支援学校高等部卒業予定者と求人の状況を取りまとめたものである。
・平成24年3月新規高等学校卒業予定者の選考・採用内定開始期日は、文部科学・厚生労働両省により平成23年9月16日以降と定められている。